

福生市緑の基本計画の進捗状況（中間年次）

1 計画の概要

本計画は、都市緑地法（昭和48年法律第72号）第4条の規定に基づく計画であり、うるおいとやすらぎ空間あふれる緑と水のまちづくりのテーマとして「ふれあい つながる さわやかな 緑と水の福生」を掲げ、都市における緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する措置で主として都市計画区域内において講じられるものを総合的かつ計画的に実施するために、緑地の保全及び緑化の推進に関して定めた基本計画である。

2 計画期間

平成26年度から平成35年度までの10年間

3 計画の基本方針

基本方針1：大切な緑と水を守る

基本方針2：緑と水をつなぐ

基本方針3：緑と水を感じるまちなみを育む

基本方針4：市民参画により、緑と水を学び親しむ

基本方針5：生き物の生活の場となる緑と水の質を高める

4 計画目標及び進捗状況

目標1：空から見た緑と水のある場所を維持します

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
市域に占める空から見た緑と水の割合	28.6%	29.7%	現状維持

目標2：利用できる緑と水を増やします

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
市域に占める利用できる緑と水の割合	10.3% （面積：約106ha）	10.3% （面積：約106ha）	10.9% （面積：約112ha）

目標3：まちの中から見える緑を増やします

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
緑視率	約3%	約3%	約8%

目標4：緑と水の質を市民との協働によって高めます

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
市と市民の協働によって緑と水の質が高められている場所	43箇所	59箇所	49箇所

目標5：生き物とふれあう機会を増やします

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
いきもの市民モニター（仮）が活動している場所	一箇所	0箇所	34箇所 （市内全域）

目標6：地下にしみこむ水の量を増やし、湧水を維持します

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
雨水貯留浸透施設・貯留槽の設置建物数	152軒	202軒	271軒

	平成25年	平成30年※	目標年次（平成35年）
湧水の数	9箇所	9箇所	現状維持

注）各目標の表中、※については、平成31年2月1日現在のデータである。

5 計画の評価と今後の展望

上記4により目標の進捗等について現状を把握した結果、緑の創出については増加又は現状維持であり、ほぼ順調に目標達成に向けて進んでいることから、引き続き取組を進めるとともに、目標達成に向けて遅れの見られる分野については、新たな視点で改善を図っていくこととする。